

# 第37号

令和6年3月発行



# き し く

ki shi ku

# まちづくり新聞

## INDEX

- 1p 人口動態ほか . . .
- 2p 岐宿まちづくり協議会通信  
・2月前半までの活動報告
- 3p まちの話題コーナー  
・ぞろ作り体験・まちなかほけんしつ
- 4p みんなのページ  
～地域のなんでも掲示板～

## 支援員の方言講座 / CHECK

みんなで使えば標準語！  
わっかもんも使ってみよう！

●今回は「やおいかん」「やおなか」です。

難易度★★★★★

・意味 / たやすくいかない。

簡単ではない。

・使い方 / ベベンこん世話ばすつとは、  
やおいかん (やおなか)とよ〜

・訳 / 子牛の世話をするのは、

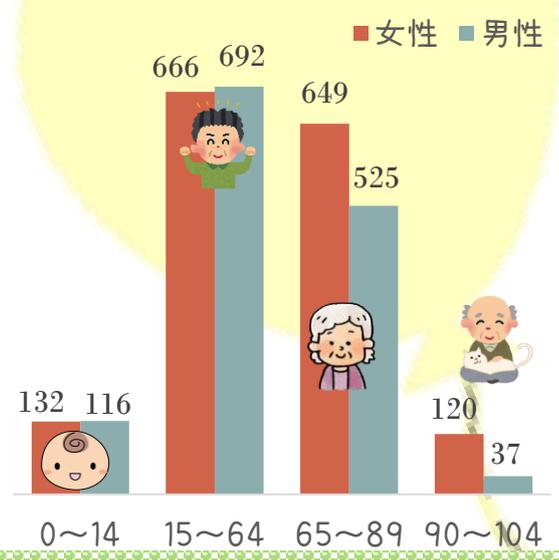
たやすくはないよ。

## ●年代別人口グラフ (R6.2月1日現在)

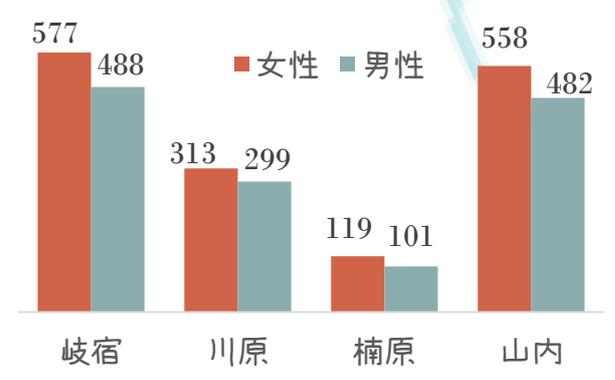
※( )はR5.11月(前回発行月)比

- 総人口：2,937人 (-23)  
男性 / 1,370人 (-11) 女性 / 1,567人 (-12)
- 世帯数：1,641世帯 (-6世帯)
- 高齢化率：45.32% \* 高齢化率とは . . .

65歳以上の高齢者人口が  
総人口に占める割合のこと。



## ●地区別人口グラフ



\* 山内地区には「きじの里」57世帯57名が含まれています

# ● 岐宿まちづくり協議会通信 ●

## ～活動報告～

岐宿まちづくり協議会で2月前半までに実施した事業をご紹介します。



### ■ 【山内支部事業】 山内特産物祭り「ごろっと」



11月23日(祝)、山内特産物祭り「ごろっと」が開催されました。福江島の真ん中、山内を盛り上げようと住民が立ち上がり、昨年から開催しているこのイベント。来場者約1,200名と、文字通りごろっと人が集まり、多数の出店と参加型ステージイベントもあり大賑わいでした。また山内地区で暮らす外国人技能実習生が、母国の料理を販売したり、日本語でお国自慢スピーチや踊りを披露したりと、他では見られない異文化交流の場としても一役買いました！準備においても、地域の方々が自主的に集まり、草刈りや新たな駐車場確保など、「今年も山内を盛上げるぞ！」という底力を見せつけてくれました。来年以降も継続して、さらにバージョンアップしていく予定ですので、応援よろしくをお願いします。



### ■ 【事務局事業】 やまうちの夢を語らん会講師派遣事業



1月20日(土)、岩手県在住の農村活性化の専門家、若菜千穂博士をお招きし、「やまうちの夢を語らん会」を開催しました。40～50年前、若菜先生のおばあちゃんは二本楠バス停に隣接する商店を営んでいました。物心つく前から夏休みは山内で過ごしていて、山内をふるさとの原風景だと熱く語る若菜先生。少しでも山内の役に立ちたいと、遠くから掛けつけてくれました。自分の住む町は自分たちでなんとかしよう！という思いを持った、山内で活躍する若手を含む20名余りの住民が集まり、若菜先生進行のもと、山内の魅力を再確認したり、課題や問題点を出し合ったり、またその解決法を考えたりと真剣な話し合いが行われました。今回集まった意見やアイデアをもとに、山内地区の今後の活性化を目指して行こうと、参加者の熱い声も聞かれた有意義な会となりました。



### ■ 【楠原支部事業】 防災講話



2月4日(日) 楠原地区にて、防災講話が開催されました。五島市総務課危機管理班の職員より、防災に関する講話をしていただいた後、水を入れるだけで食べられる非常食の紹介と試食。避難所に常設されている簡易テントや、折りたたみベットを実際に組み立てたり、寝心地を確かめたりしました。質問もたくさん飛び交い、防災意識を高めることができました。



### ■ 【岐宿町スポーツ振興会】 八朔ロードレース大会



12月10日(日) 第41回 八朔ロードレース大会が開催されました。申込者数は300人超えでしたが、インフルエンザ感染症などの影響により、当日出走者数は259名。しかし天候にも恵まれ、レースコンディションも良く、怪我や大きなトラブルもなく大盛況に終えることができました。





# 「まちの話題」コーナー！



支援員が「見たり・聞いたり・おじゃましたり」して集めた  
岐宿町のしあな話題を、新鮮なうちにお届けします。

岐宿の  
郷土料理！

## ぞろ作り体験におじゃましてきました！



長崎県の地域おこし協力隊(30代女性)が、「ぞろ」作りを体験しに来ると聞いて、見学してきました。体験の講師は岐宿町体験交流協議会で郷土料理の体験インストラクターとして活躍されている田道小夜子さん。ぞろとは、地粉を使った **ネギを散らして完成** 手打ち麺を、鶏肉のだしで食べる「かけうどん」。岐宿町の岐宿地区では、100年も前から伝わる郷土料理で、主に大晦日の「年越しうどん」として食べられていたそうです。昔は他の用事もしながら火力の調節ができない大釜と薪で茹でていたので、少々目を離しても茹で過ぎないように、太めに切っていたそうです。太麺なので、すすむ時にぞろぞろっと音がすることから、その名がついたとか。現在は昔からの味や手法を受け継いでいる家庭は数件のみに。そんな話を聞きながら、小夜子さんの手際のよい指導のもと、小麦粉を水と混ぜこねるところからスタート。初めて触る、めん生地の感触に感動し、足で踏む工程には腰が引けながらもなんとか調理完了。「初めての経験ばかりで大変でしたが自分で作ったうどんは格別に美味しくて、とても良い経験になりました！」と、大満足されていました。

**※今回の体験は、Instagram、長崎県農山村振興課の公式アカウント「農山村で深呼吸」で紹介されるそうです。チェックしてみてくださいね！**

指を広げて最初はやさしく 足で踏んでこしを出します **こしが出るか 何度もチェック**  
茹でかげんは慎重に **水でしめてぬめりを取ります。**



毎週水曜日  
オープンの！

## きしくまちなかほけんしつは、午前中も開けています！



旧岐宿小学校の近くにある、コミュニティスペース「まちなかほけんしつ」。開設して2年が過ぎ、常連さんもたくさん来てくれるようになりました。地域に住む方たちの交流や、健康チェック、お困りごと相談をメインとして行っていますが、野菜や菓子パン、リサイクル品の販売ほか、ミニ図書コーナー、包丁研ぎ、アロママッサージもあり、いつもワイワイと賑やかです。昨年末からは、子育て中のお母さんたちも来やすいようにと、午前中も開けることにしました。この数回は、ヨガ教室を開催し大変好評をいただいております。「何をしてる場所なの？」とよく聞かれますが、**人と人を繋いだり、地域の皆さんが笑顔になれるお手伝いをしている場所です。**お茶をのみながら他愛もないおしゃべりをして、社会とのつながりを持ちませんか？

開いている時間：毎週水曜日 10:00～15:00



# ●みんなのページ●

## 地域のなんでも掲示板

お知らせやお願い、募集、情報など、なんでもかんでものページです！

### ■貸せる空き家、売れる空き家はありますか？！

家は人が住まなくなるとどんどん劣化していき、危険空き家となってしまいます。ぜひ空き家バンクへの登録をご検討ください。また、空き家情報をお持ちの方からのご連絡もお待ちしております！※空き家バンクを利用して移住してきた方には、町内会への加入や地域行事への参加をお願いしています。

(問)空き家マッチング研究所／74-3292



### ■民泊家庭を募集しています！

体験型観光として五島市で行っている民泊事業。岐宿地区もこれまで多くの修学旅行生を受入れてきていて、今年度も既に、9校(島外の高校生と小学生)を受け入れています。今後も受け入れが予定されていますが、民泊家庭の高齢化が進み、他地区の応援無しでは対応が難しくなってきました。そこで新規の民泊家庭を探しています。大変ですがそれを上回るやり甲斐があると思います。ぜひ一度、お話だけでも聞いてみませんか？

(問)体験交流協議会事務局  
(岐宿支所内)／82-1117



### ■里親を募集しています！

五島南高校では、中学生のときに学校になじめなかったり、登校することが難しかったりした生徒のうち、「学びたい」という強い意志を持ち、生活環境や学習環境を変えて「しま」で高校生活を送りたいと考えている生徒を受け入れています。そんな子供たちの里親さんをやってみませんか？説明だけでも聞いてみたいという方は下記までご連絡をお願いします。

(問)五島南高校／82-0038  
五島市岐宿支所／82-1111



### ■イベント情報！

菜の花まつり(予定)

4月7日(日)11:00~14:00



まつりの前に、ライトアップを実施します。

日時：4月5日(金)19:00~20:30

夜の菜の花も素敵ですよ！

夜風も心地よい季節です。皆さまお誘いあわせの上、ぜひ見に来てくださいね！

### ■新聞に載せて欲しいことはありませんか？

「いいませんか？コーナー」や、探し物、募集など、この新聞を利用して岐宿住民に知らせたいことなどありましたらご遠慮なくご連絡下さい。この新聞を通し、地域の皆さんを「つなぐ」お手伝いできたら嬉しいです。

五島に13あるまちづくり協議会の情報は、インスタグラムでもお知らせしています。ぜひチェックしてみてくださいね！



MACHIKYO.GOTO

### 編集後記



今年度最後の月になりました。皆さんにとって、今年度はどんな年だったでしょうか。3月は卒業や異動の季節。それぞれの立場での節目の時期でもありますね。また季節の変わり目は、風邪を引いたり、体調を崩しやすくなります。食事や運動に気を付けて、免疫力を高めていきましょう。今回も読んでいただきありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

集落支援員 泉井 美由紀

